

令和 6 年度東成区運営方針 課題別取組

課題 1 安全で安心なまちづくり

【具体的取組（防災）】

まちづくり勉強会

令和 6 年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・地域等における震災訓練や防災に関する研修等の実施：23 回
- ・災害時要支援者の個別避難計画作成を新たに取り組んだ地域：4 地域
(R5 年度までの実績 6 地域)
- ・災害時協力企業等登録制度にかかる協力要請：17 事業所
- ・SNS を活用した分散避難や備蓄の重要性を中心とした防災啓発：98 回
- ・学校園に対する防災講座等啓発活動：5 校園
- ・区役所職員等対象の訓練や研修の実施：5 回

【業績目標】

区民アンケートにおいて、災害時において「自宅避難」または「安全な親戚・知人宅等への分散避難」を行うと回答した割合

(目標)	(実績)
令和 8 年度までに 70%以上	→ 83.7%

災害時要支援者の個別避難計画作成に取り組んでいる地域

(目標)	(実績)
令和 8 年度までに 11 地域	→ 10 地域



地域震災訓練における啓発



災害時協力団体等と地域自主防災組織との意見交換

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

特殊詐欺の被害防止のため青パトによる巡回啓発に加え、地域における高齢者向け啓発を継続強化するとともに、本市特殊詐欺対策機器貸与事業を推進した。

- ・地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回：随時
- ・大阪市特殊詐欺対策機器（自動通話録音機）貸与事業の推進：83台

子ども事案及び街頭犯罪の抑止に向けて、警察等関係機関との連携のもと、地域の自主防犯活動との連携による啓発活動を積極的に支援するとともに、防犯教室の開催や防犯灯の設置等、防犯対策を推進した。

- ・就学前児童の防犯啓発、子ども防犯教室等の開催：21回
- ・「安全・安心ミニフェスタ」の開催：12/1 開催

駅周辺については、歩行者や自転車が安全安心に通行ができるよう、放置自転車をはじめとした車道逆走、事故防止等に対する自転車利用のマナーアップ啓発など地域主導の活動を促進する啓発活動等に取り組んだ。

- ・自転車等利用マナーアップ啓発：70回（鶴橋、緑橋、深江橋の各駅前等）
- ・自転車対策問題会議の開催：2月に開催
- ・自転車前かご「ひったくり防止カバー」装着による啓発：12回

【業績目標】

防犯対策をはじめ、安全で安心なまちづくりが進んでいると感じる区民の割合

（目標） （実績）

70% → 65%

警察等とも連携しながら取組を実施してきたものの、自転車等利用においてヘルメットの不着用や交通ルールを守っていない運転が依然として頻繁に見受けられるため、目標を下回ったと考える。



安全安心フェスタ



就学前の防犯啓発

課題2 教育・子育て環境の整備

【具体的取組（教育環境の整備 その1）】

子ども・教育勉強会

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

＜子どもたちや学校を支える環境づくり＞

- ・区長と学校長、幼稚園長との意見交換の実施（小学校 11 回、中学校 4 回、幼稚園 2 回）
- ・教育行政連絡会の開催（小学校 3 回、中学校 3 回）
- ・東成区教育会議の開催（2 回実施）
- ・学校協議会への区職員の参加（56 回）
- ・民間事業者を活用した課外学習の実施（区内 5 小学校、3 中学校で実施）
- ・子どもの体力向上に向けたスポーツテスト表彰の実施（72 件）
- ・子どもの国際理解を育む取組（留学生や海外ボランティア経験者による出前講座、学校への翻訳機貸与）の実施（出前講座件数：15 件 翻訳機貸与校数：4 校）
- ・子どもの人権意識を育む取組の実施（人権映画会来場者数：144 名）
- ・平和学習の実施（区内全小中学校で実施）

＜不登校の改善及び未然防止の取組＞

児童生徒が健やかに成長し、様々な活動を通じて、自らの可能性等を認識しながら、自分らしく生きる力を身につけることができるよう、学校施設を利用した様々な習い事を実施し、「心の居場所づくり」に取り組んだ。

- ・区内2小学校（中道・中本）で学習支援、ダンス、ボイストレーニング、動画編集等のメニューで習い事教室を開講

＜人生をより深く生きる力等を育むために必要不可欠な読書活動の推進＞

区内の小学校5～6年生の児童及び中学校の希望する生徒を対象に「電子書籍定額閲覧サービス」を導入し、児童生徒へ個別貸与している学習用端末を利用して電子書籍の閲覧を可能とすることで、読書活動の推進を行った。

- ・利用率：小学校5・6年生⇒48.1％ 中学生⇒32.6％

【業績目標】

学校が地域や区役所からの連携や支援を得られていると感じる学校関係者の割合

（目標）	（実績）
80%	→ 92.9%



国際理解教育の推進



電子書籍を活用した
読書活動推進

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・令和7年1月25日（日）に東成区民センターにおいて、「東成こどもモノづくり体験フェスタ」を開催。
 - 区内企業10社、区外企業1社、2団体、1金融機関、2教育機関の出展による体験ブースでモノづくり体験や、プログラミング体験を実施
 - 対象者は小学生とその保護者（中学生及び未就学の兄弟姉妹も含む）とし、376名の参加
 - 会場内アンケートによる「イベントへの満足度」は「すごく満足」と「まあまあ満足」を合わせ93.8%、「満足しなかった」、「あまり満足しなかった」の回答は0件
- ・令和7年3月25日（火）～27日（木）に区内企業4社で工場見学会「わが町工場見てみ隊」を実施。
 - 対象者は小学生とその保護者：小学生33名、保護者21名の計54名が参加
 - 見学終了後のアンケートでは、
 - 小学生：「とても楽しかった」と「楽しかった」を合わせ96.9%
 - 保護者：「とてもよかった」と「よかった」を合わせ100%

【業績目標】

「モノづくりに興味を持った」と感じた来場者の割合

（目標）	（実績）
90%	→ 93.8%



東成こどもモノづくり体験フェスタ

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・7月26日～29日 ひがしなりっ子すくすくつながるフェア（保育施設等の情報展）を実施。110世帯参加。
- ・10月～12月13日 ひがしなりっ子すくすくつながるスタンプラリーを実施。
景品交換数—162個
10月のサークル（11か所）の参加世帯数はその前月より124世帯増加。
スタンプラリー開始月のクラブ入会者は、その前月より23名の増加。
スタンプラリー期間中に133名の加入があった。
- ・10月30日 ひがしなりっ子すくすくつながるだいぼうけんを実施。
0～3歳児の子育て世帯50世帯参加。
アンケートの結果、参加して満足した人の割合100%
- ・ひがしなりだよりの他、SNSを活用した情報発信
東成区ホームページ、Facebook（59回）、X（54回）、メールマガジン（13回）

【業績目標】

行政や地域の子育て支援の取組に満足する子育て世代の区民の割合

（目標）	（実績）
85%	→ 91%



ひがしなりっ子すくすくつながるフェア



ひがしなりっ子すくすくつながるだいぼうけん

課題3 地域における協働による保健・福祉への取組

【具体的取組（地域福祉の推進）】

保健福祉勉強会

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・在宅医療・介護連携の推進と地域包括ケアシステムの構築を進める。
 - 在宅医療・介護連携の推進にかかる講演会・連絡会の開催：52回
- ・地域の身近な相談支援窓口を担う地域福祉活動サポーターを継続して配置し、要援護者への支援コーディネートや地域福祉活動の活性化を行う。また「おまもりネット事業」を活用した地域におけるつながりづくりを支援する。
- ・「地域における見守りネットワーク強化事業（福祉局区CM事業）」と連携し、見守り機能、及び要援護者の支援の充実を図る。
 - 地域福祉活動サポーターによる高齢者・障がい者等への支援件数（訪問、相談等）：6,424件
- ・地域活動者・関係機関が地域の課題を共有し、解決に向け検討を行う場を運営する。
 - 地域の課題共有、解決検討の場の運営：21回
- ・地域福祉に関する情報発信・啓発を行う。
 - 地域福祉に関する啓発の取組：4回

【業績目標】

地域の中で「声かけ」「助け合い」「支え合い」を実感している区民の割合
（目標） （実績）
50% → 54.9%



区民講演会「住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために」



多職種連携会 講演「難病の方への多職種の関わり」など



ひがしなり見守り活動
ハンドブック



おまもりネット手帳



障がいのある方の活動をささえる事業所展

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・食生活推進員協議会と連携し区内中学生を対象に食育講座の実施：4回
- ・生活習慣病予防をテーマとした「食育&健康フェスタ」を継続開催：来場者 417人（令和5年度 233人）
- ・「いきいき百歳体操」を専門職や地域住民と連携して継続実施：21会場
- ・健康づくり団体と住民の身近な場所での健（検）診勧奨チラシの配布や、デジタルサイネージ等を活用した受診率アップキャンペーンを実施
- ・地域で健康づくり啓発講座を実施：各校下9回以上

【業績目標】

健康づくりに関する取組に興味をもつ区民の割合

（目標）	（実績）
80%	→ 84.4%



中学校での食育講座



健康づくり団体との健（検）診勧奨



食育&健康フェスタ

課題4 人生100年時代における区民主体のまちづくりの推進

【具体的取組（地域活動協議会の更なる活性化）】

まちづくり勉強会

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・地活協の役割・活動内容等の情報について、各地域の広報媒体や事業を活用し、積極的な情報発信を支援した。（「東成まちセンニュースレター」を発行：年5回、地域の広報担当者講習会を実施：10月18日、等）
- ・会計処理能力の強化、ICTの活用、自主財源獲得や企業等との連携など、各地活協の自律度やニーズに応じた支援のあり方について引き続き検討を進め、効果的かつ安定的な幅広い支援を実施した。（自主財源の獲得に向けた応募案内15件／応募支援5件、地活協等と企業等の連携：13件、等）
- ・地域活動の継続・拡充のベースとなる環境づくりに向け、自治会・町内会単位（第一層）の活動の活性化に対する支援を行った。（町会プロモーションポスター作成等の町会加入促進支援、等）

【業績目標】

地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合

（目標）	（実績）
90%	→ 90.2%



町会加入を呼びかけるチラシ



地域の広報担当者交流会

令和6年度 主な具体的取組・業績目標

【主な具体的取組】

- ・「ひがしなり企業区民連携フォーラム」（ひがしなりソケット）が地域・社会課題解決の取組を推進するための事業への協力・広報の実施（4回）
- ・東成区 SDGs 宣言制度の広報、宣言のPR（令和7年3月末時点で194件の宣言を受付、前年から54件増）
- ・東成区 SDGs 宣言をした事業者・団体等を対象にしたワークショップを実施（2回）
- ・区内の公立中学校の生徒と区長の意見交換を行う「ひがしなり未来会議」を開催（3回）

【業績目標】

- ・東成区役所の取組を通じた、区内の企業・地域・学校等の連携を促すためのイベント参加者のうち、「満足」と回答した人の割合

（目標）	（実績）
80%	→ 92.9%



ひがしなりソケット主催
SDGs カードゲーム



東成区 SDGs 宣言書



東成区 SDGs ワークショップの実施



ひがしなり未来会議